

# 【平成18年度実績報告】奈良市地球温暖化対策庁内実行計画

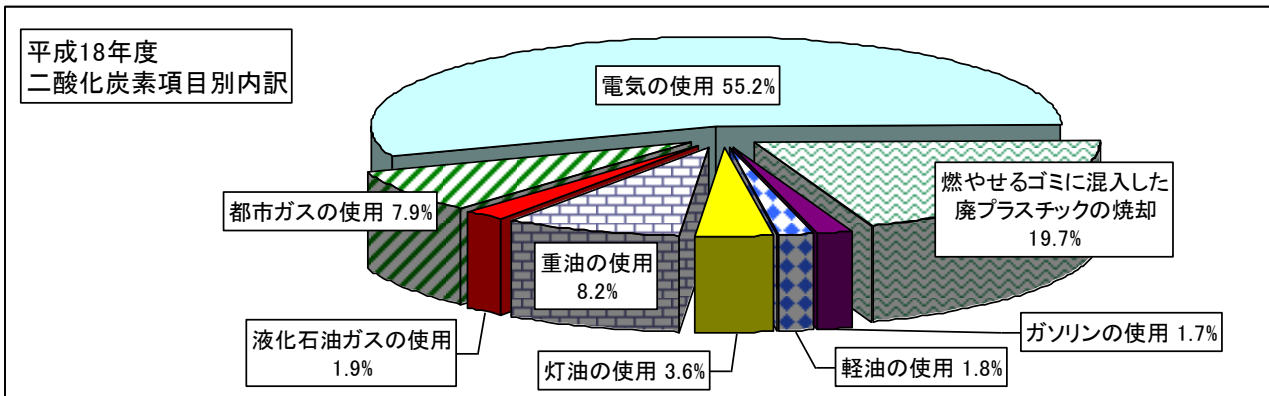
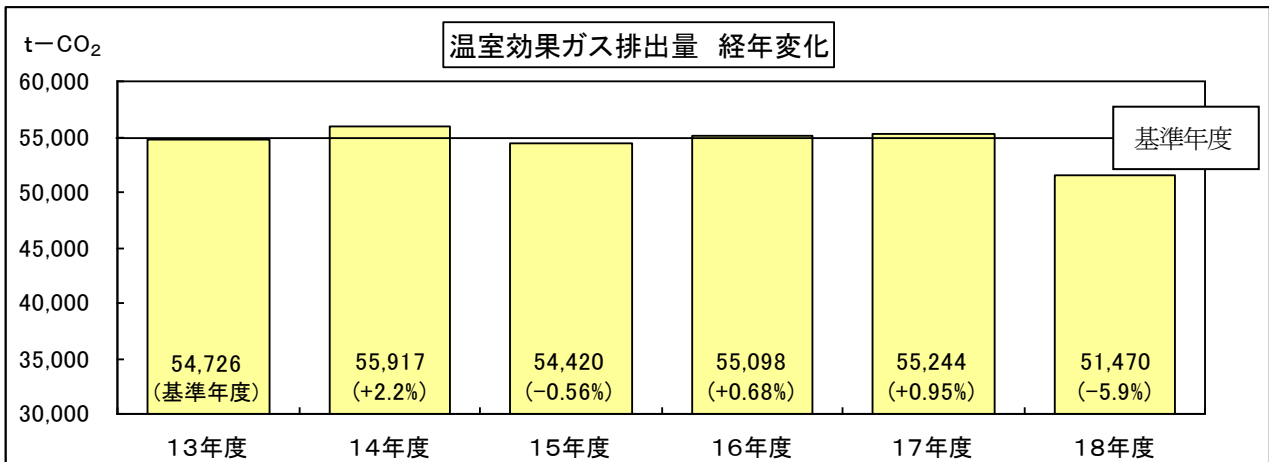
## 1 全体目標と実績

### 目標

平成19年度までに、本市の事務及び事業における温室効果ガスの総排出量を平成13年度を基準として、4.8%削減するよう努めます。

### 実績

平成18年度の温室効果ガス排出量は、51,470 t-CO<sub>2</sub>で、平成13年度と比較すると、5.9%の削減(3,256 t-CO<sub>2</sub>)で、現時点では目標を達成しています。



## 2 個別目標と実績

### (1) 低公害車等の導入

#### 目標

公用車への低公害車等の導入については、平成19年度までに保有する公用車のうち低公害車等の割合を概ね6%に増車するよう努めます。

#### 実績

平成18年度は847台の公用車を保有しており、このうち低公害車等の導入台数は72台で、割合は8.5%です。

## (2) 公用車における燃料使用量の削減

### 目標

公用車における燃料の使用量は、平成13年度比で、平成19年度までにガソリン・軽油をそれぞれ概ね5%削減するよう努めます。

### 実績

平成13年度と比較して、ガソリンでは20.5% (141 t - CO<sub>2</sub>) 増加し、軽油では37.4% (538 t - CO<sub>2</sub>) 削減しました。  
しかし、低公害車等の導入による燃料の多様化で、液化石油ガス (LPG) を104,730kg (315 t - CO<sub>2</sub>)、圧縮天然ガス (CNG) を120,377m<sup>3</sup> (240 t - CO<sub>2</sub>) 使用しました。  
全体では、7.4% (158 t - CO<sub>2</sub>) の増加でした。

## (3) 電気使用量の削減

### 目標

電気使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

### 実績

5.5% (1,616 t - CO<sub>2</sub>) の削減でした。

## (4) ガス・石油使用量の削減

### 目標

ガス・石油の使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

### 実績

灯油は、104.1% (919 t - CO<sub>2</sub>) の増加でした。  
重油は、22.6% (760 t - CO<sub>2</sub>) の増加でした。  
液化石油ガス (LPG) は、209.5% (450 t - CO<sub>2</sub>) の増加でした。  
都市ガスは、17.6% (797 t - CO<sub>2</sub>) の削減でした。  
全体では、14.8% (1,332 t - CO<sub>2</sub>) の増加でした。

## (5) 上水道の適量使用

### 目標

上水使用量を平成13年度比で、平成19年度までに概ね3%削減するよう努めます。

### 実績

27.8% (1,096,516 m<sup>3</sup>) の削減でした。

## (6) 用紙類の使用量の削減

### 目標

用紙類の使用量について、平成13年度比で、平成19年度までにコピー用紙を概ね5%削減するよう努めます。

### 実績

コピー機使用枚数は、24.5% (3,773,353枚) の増加でした。  
用紙購入枚数は、31.4% (9,288,146枚) の増加でした (平成15年度比)。

## (7) ゴミの発生抑制

### 目標

ゴミの発生量を平成19年度までに5%減量します。

### 実績

10.2% (11,204 t) の減量でした。

### 3 基準年度（平成13年度）後の新たな温室効果ガス増加要因

基準年度後の新たな温室効果ガスの増加要因として、行政組織の拡大があげられます。本市は、平成14年度の中核市への移行や平成17年度の市町村合併など行政組織が大きくなっています。また、施設の新設も温室効果ガス排出量を押し上げる要因となっています。

これらの要因から排出される温室効果ガスを集計すると、5,183t-CO<sub>2</sub>ありました。このことを考慮し、基準年度の行政組織で比較すると、率で15.4%、量で8,439t-CO<sub>2</sub>を削減したことになります。

### 4 今後の取り組みについて

平成19年度末で「奈良市地球温暖化対策庁内実行計画」の期間終了にあたり、今までの取り組みの実績を踏まえて、平成18年度を基準年度として、平成20年度から平成24年度までの間の温室効果ガス排出抑制のための「奈良市地球温暖化対策庁内実行計画（第2次）」を策定し、温室効果ガス排出量の一層の削減を図ります。

#### 【スローガン】

- 「もったいない」の心をもつ
- 1人1日1kgCO<sub>2</sub>を削減する

#### 【重点取り組み事項】

- 用紙の使用枚数を減らす
  - ・両面コピー、不要紙の裏面利用の徹底
  - ・パソコンからの印刷は、必要最小限にする
  - ・文書及び資料は、極力共有化し、回覧・掲示板を活用する
- 始業前、昼休み時間、残業時は、不要な照明を消灯する
- エコドライブの推進
  - ・「ふんわりアクセルeスタート」やさしい発進を心がける
    - 普通の発進より少し穏やかに発進する（最初の5秒で時速20キロが目安です）だけで11%程度燃費が改善します。やさしいアクセル操作は安全運転にもつながります。
  - ・「アイドリング・ストップ」の徹底
- ごみの減量・分別の徹底